

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	定期的に運営推進会議の開催時に、家族様や地域の識者に参加いただいているためが事業所の報告が主となっている。	家族様や地域の識者に参加いただいているため、会議開催時に課題を明確にする。	運営推進会議開催の際には事前に議事内容の案内を行い検討課題を明確にする。また地域の情報についても会議時に聞き取りを行えるよう事前の案内を行う。	3ヶ月
2	6	併設の事業所と合同で安全対策・身体拘束廃止委員会を開催しているが身体拘束についての報告のみとなっている。	事業所内で身体拘束廃止に向けた取り組みの強化を図る。	事業所内での会議の際に身体拘束廃止に向けた学習会とチェックリストを使用し定期的に身体拘束廃止に対する学習を行う。	3ヶ月
3	40	行事等で普段とは違う食事の提供を行う際に入居のお客様が地域性を感じられる行事食の企画が実施できていない。	年間に実施する行事の際に入居のお客様が地域性を感じられる行事を行う。	入居のお客様に聞き取りを行い、地域性を感じられる行事または行事食の提供を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。